

【佳作】「みんなで楽しく食事をする」

三河安城小学校 安立 百笑佳

私は、学校給食でいろいろな思い出があり、いろいろなことを学びました。それは大きく分けて二つあります。

一つ目は、私が低学年のときわくわく給食で通学班の班長さんが、私の教室までむかえにきてくれたことです。そのときは、すぐうれしかったです。ランチルームで班長さんが給食を食べながらおもしろい話をしてくれて楽しかったです。そのとき食べたご飯はいつもよりおいしく感じました。給食を食べ終わったあと少し時間があまったので、班長さんたちがクイズやなどなどをしてくれて、みんなで笑ってすごく楽しかったです。私はそのとき、班長さんみたいにやさしくて、みんなを楽しませてくれる六年生になりたいと思いました。

二つ目は、私が給食の中で好きな食べ物です。一番好きなのは米粉パンです。なぜ米粉パンが給食の中で一番好きなのかという他のパンもおいしいけど米粉パンは他のパンとちがって、あまくてももちもちしていてとてもおいしいから給食の中で一番好きです。米粉パンはあまり給食にで

ないので「米粉パンはいつかな」と楽しみにしていません。それで米粉パンが給食にでたときはとてもうれしかったです。なので少し米粉パンがでる日を多くしてほしいと思います。

私が二番目に好きなのはビビンバです。ビビンバはどうしてこんなにおいしいのだろうか、どの具材がおいしく感じるんだろうかと疑問に思っています。でも、私はビビンバよりも米粉パンのほうがおいしいと思います。

私は給食で学んだことがあります。それは、わくわく給食で班長さんがやってくれた楽しい話で楽しく食事をすることがとても大切だということを学びました。ごはんを食べるときは、みんな楽しい話をしながら食べると、とてもいい思い出として残るし、ご飯を無言で食べるときに比べてみんなで楽しく食べるご飯のほうがとてもおいしく感じるということが分かりました。もう、わくわく給食はなくなってしまうけど、私は低学年の子たちにも楽しい給食の思い出をつくってあげたいと思いました。それに、低学年の子たちに米粉パンのおいしさを伝えて多くの人が米粉パンを好きになってほしいと思いました。私が中学校、高校に行っても、大人になっても食事のときは、みんなで楽しく食べたいと思います。